



学校保健委員会 「おなか元気教室」

生活点検表を見ると、朝の排便について多くの児童ができていないという実態があります。そこで、体重測定後には「食べ物の旅～うんちができるまで～」をテーマに保健指導を行っています。

11月28日（水）に開かれた学校保健委員会では、北信ヤクルト株式会社の出前授業「おなか元気教室」を開催しました。腸のこと、うんちの成分、おなかの中の菌等についてお話をいただきました。その後、グループで排便について意見交換をしました。

また、学校医の黒岩晴弓先生からも歯の治療の大切さについてご指導いただきました。



PTA人権教育講演会 11月7日

授業参観日の折にPTA人権教育講演会が行われ、講師の保科清先生から「視覚障害を持ちながら夢をもって生きることの素晴らしさ」という演題で講演をしていただきました。

保科さんはアテネパラリンピックのマラソンで2時間56分30秒で5位入賞という輝かしい記録を残しています。「努力して継続すること」「目標をもつこと」の大切さについて子どもたちに語っていただきました。保護者の皆様には、お忙しい中、大勢ご来校いただき、ありがとうございました。



交通標語貼り付け

長野県交通安全環境施設協会の「子どもを守ろうプロジェクト」として校門のところに「わたるまえ みぎ ひだり」という交通標語シートを設置していただきました。6年生が参加して贈呈式が行われました。年末へ向けて慌ただしい日々が続きます。子どもたちが交通事故のないようにご家庭でもお声かけをお願いします。



多くの本に親しんだ「秋の読書旬間」



図書委員会の発表



姉妹学級読書



「まあるいたまご」さんによる読み聞かせ



読み聞かせバイキング

11月12日(月)～11月30日(金)に秋の読書旬間がありました。この期間中には①朝の斉読書、②家庭読書の記録(読書カード)、③読書郵便、④児童会(図書委員会)の発表、⑤読書パズル、⑥読書ビンゴ、⑦姉妹学級読書、⑧読み聞かせバイキング、⑨「まあるいたまご」さんによる読み聞かせ等、本に親しむたくさんの取り組みがありました。

「まあるいたまご」さんによる読み聞かせでは、手作りの演目(上の写真)をたくさん用意していただき、子どもたちが楽しむことができました。

また、本校では、月曜日の朝の時間に保護者の方を中心とするボランティアによる「読み聞かせ」をいただいています。おかげさまで、本好きの子どもたちが年々増えています。

この期間中に、全校で**3842冊**もの本が貸し出され、一人平均約**20.4冊**も読めたこととなります。また、お家の皆様には、読書旬間への取り組みにご協力をいただき、ありがとうございました。

3年市内見学

11月30日、3年生が市内見学を行いました。昆虫館、子ども未来館、シチズン時計マニュファクチャリング株式会社を見学しました。シチズンでは時計の組み立ての仕事について詳しく説明をしていただきました。メモをしっかりと取り、積極的に質問もする姿が見られました。



【編集後記】朝夕の寒さが身にしみるこのごろです。日が短くなり、暗くなるのが早くなりました。子どもたちの交通安全へ向けての指導をご家庭でもお願いいたします。今月は保護者懇談会があります。子どもたちの成長について一緒に考えたいと思います。よろしくお祈りします。〔教頭 櫻井〕